

2025年 大阪・関西万博

京都から万博を盛り上げよう!

9月25日は開幕200日前です!



©Expo 2025

知ってる?

海外パビリオン Part3

建設が進む海外パビリオンの見どころをご紹介します。

オーストリア

「未来を作曲」をテーマに、螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインした。館内では、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアを表現する。伝統菓子も楽しめる。



オランダ

共に分かち合い、新しい価値を生み出す「コモングラウンド」がテーマ。館内中心の球体は、持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出を表現している。クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介予定。



©Plomp

スイス

テーマは、「生命(ライフ)」、「地球(プラネット)」、「人間拡張(オーグメンテッド・ヒューマン)」の3つ。エコロジカルフットプリント(人間活動が環境に与える負荷)が最も小さいパビリオンを目指している。



Presence Switzerland

ドイツ

「循環経済」をテーマに、建築・景観・展示を一体化し、ほかではできない体験を提供する。「わ! ドイツ」というタイトルを付け、循環の「環(わ)」、調和の「和(わ)」、感嘆の「わ!」の3つの意味を込めている。



©MIR_LAVA_facts and fiction



大阪・関西万博に関する過去記事はこちら

2025年日本国際博覧会 [略称「大阪・関西万博」]

会期 2025年4月13日～10月13日



「大阪・関西万博」京都支援協議会サイトはこちら

／（公社）2025年日本国際博覧会協会からコンニチハ！／

誰もが参加できる万博を目指して

錠 嘉彦さん（出向元・株式会社村田製作所）

ICT局 ICT部 バーチャル課 課長代理



大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク
©Expo 2025

「（公社）2025年日本国際博覧会協会（以下、博覧会協会）」では、さまざまな企業や団体から出向している職員が各種業務に携わり、来年の大阪・関西万博（以下、万博）に向けて準備を進めています。このコーナーでは、京都企業から出向中の方々に、お仕事の内容や万博の見どころ、期待等を伺います。

博覧会協会への出向

出向元では、自社サイトのコンテンツ企画・制作や商品のマーケティング業務等に従事する傍ら、社会人大学院に通い（写真①）、知識の習得はもとより、多方面の方々と積極的に交流を図ってきました。博覧会協会では、世界中どこからでも万博を体験できる「バーチャル万博」の構築に携わっており、これまでの経験を活かせることに、やりがいを感じています。



① 社会人大学院 修了式

バーチャル万博とは

前回のドバイ万博でのバーチャルプログラムは、パビリオン外観のCG制作に加え、内観はパビリオンの実写画像が閲覧できるといったような取り組みでした。しかし、今回の大阪関西万博では、メタバース上に再現された万博会場に各パビリオンが立ち並び、パビリオン内観も3D空間として制作されます。内観の製作にあたっては出展者自ら製作可能で、出展者それぞれの独自性が発揮されたコンテンツも楽しむことができるでしょう。リアル会場では実現できない、バーチャルならではの展示や催事等を楽しむことができ、リアル会場と連動した体験も提供予定です。また、自動翻訳システムを導入し、言葉の壁を越えたグローバルな交流ができる環境も提供予定です。

大阪・関西万博への思い

19世紀に「モノを展示する場」として始

まった万博は、21世紀には「人類共通の課題解決に向けヒトが集う場」へと進化しました。

私たちは、世界中の誰もが、どこにいてもバーチャルで万博を体験し、世界の仲間とつながる未来を目指しています。そのために、技術を駆使し、ポーターレスを実現したいと考えています。「万博に来て楽しむ」だけでなく、「万博から帰った後も、また違った楽しみ方を提供する」、そんな万博の実現を目指します。

関西の一員である我々京都も、開催地の一員として万博を共に盛り上げていきたいと思います！



② ミャクミャクと一緒に

職員出向受入中!

さまざまな出向者（国・自治体・企業）とともに国家プロジェクトである万博を創り上げませんか？
お問い合わせはメールより。

【お問い合わせ】

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 人事課
jinji_info@expo2025.or.jp

お得な前売入場チケット好評販売中!

京都支援協議会ホームページでは、大阪・関西万博の前売入場チケットの購入申込を受け付けています。お早めに購入いただくことでお得なメリットがたくさん!この機会にぜひご購入ください。



購入申込はこちら

入場チケット